

温Qジェルの使用方法について

1. 温かく感じるのは香料成分（バニリルブチルエーテル）の作用です。唐辛子成分（カプサイシン）は使用しておりません。
2. 使用する箇所は関節や肩、腰などボディー専用で、顔や目の周囲、粘膜、上腕や太腿の内側、脇の下、傷や炎症など肌には異常のある場合には使用しないでください。
3. 目安としてパール粒大の温Qジェルを10～15cm四方に塗りのぼしてください。
4. 温かさを感じるまで5～30分要しますが、それでも温感が足りないようでしたら重ね塗りをしてください。
5. 肌質、体調、気温や湿度などで差がありますが、温熱感は2～5時間持続します。
6. 塗布部分が水に濡れますと、温感刺激が強くなりますのでご注意ください。
7. 使用後、指についた成分は石鹸で洗い流してください。成分が残ったままですと顔や目を触り成分がつく可能性があります。
8. 大量に塗布された場合や塗りのぼしが不十分な場合に、成分の一部が揮発せず白く残ることがあります。お肌への影響はありませんが、このような現象を避けるためにも一か所に大量の使用はお控えください。

発売元 株式会社山正